

第七回

伊勢玩具大会



昔から伊勢の参宮土産として親しまれてきた伊勢玩具。色彩豊かな独楽やけん玉、だるま落としなどがあり、現在は三重県の伝統工芸品に指定されています。この伊勢玩具の独楽を使った「こま回し大会」を開催します。子どもから大人まで腕に覚えのある方は、ふるってご参加ください。優勝者には豪華伊勢玩具を進呈いたします。

主催 / 一般財団法人伊勢伝統工芸保存協会、おかげ横丁

日時 / 平成30年

8月12日(日) 11:00~

場所 / おかげ横丁 太鼓櫓

※諸事情により内容に一部変更が生じることがございます。

11:00~ 伏見龍水 こまの曲芸披露

11:30~ こま回し体験教室

12:00~ こま回し大会

13:00~ 伏見龍水 こまの曲芸披露

伊勢玩具について

こまやけん玉をはじめとする伊勢玩具は、明治の初め頃、信州からやってきた職人より伝わったとされ、神路山や大杉谷で採れるチシャの木やサルスベリを材料に作られています。他の地方の玩具に比べ鮮やかな色彩が施されているのが特徴です。昔から参宮客に土産物としてもはやされて発展し今日に至っています。



伏見流水(ふしみ りゅうすい) 広島県出身。1990年、独楽の曲芸をはじめ。古典曲独楽はもちろん“和洋折衷こまパフォーマンス”という日本で唯一の内容を持つ曲芸家。少し敷居の高かった伝統芸の中に、独自の現代的エッセンスを盛り込んだショーを行う他、バラエティー番組や時代劇等への独楽の指導や出演もこなす。

お問合せ先 / おかげ横丁催事企画部 TEL0596-23-8827

切り取り線

「こま回し大会」参加申込書

※おかげ横丁総合案内所(おみやげや)までお持ちください。尚、当日10時からはおかげ横丁「太鼓櫓」にて受付いたします。

お名前		年齢	歳
携帯電話			

※いただきました個人情報は「こま回し大会」以外に使用いたしません。